

## 2018HKFA レフェリーキャラバン道東 報告書

研修会名：平成 30 年度（公財）北海道サッカー協会 2018HKFA レフェリーキャラバン道東

日 時：2019年 1月12日（土）

会 場：湿原の風アリーナ釧路

講 師：森 英樹（HKFA審判委員会指導者部、JFAサッカー1級審判インストラクター）

村山尚哉（HKFA審判委員会指導者部、JFAサッカー1級審判インストラクター）

オブザーバー：山崎裕彦（RDO：北海道審判デベロップメント・オフィサー、JFAサッカーS級審判インストラクター）

参 加 者：サッカー2級インストラクター8名、サッカー3級インストラクター5名、

サッカー3級審判員5名、サッカー4級審判員4名

来年度から始まる北海道ブロック審判トレセンに向けて、良い流れでつなげるべく5ブロック（札幌、道央、道南、道北、道東）で開催する研修会、HKFAレフェリーキャラバンの第1回目が道東ブロックにて十勝、釧路、オホーツク、根室から総勢22名の参加により開催されました。講義①は2級インストラクター2名が担当し、サッカー3級、4級審判員を対象にプレゼンを担当していただきました。講義②は現役1級審判員による競技規則改正の説明。クイズ形式で改正について確認を行いました。講義③はJFAが掲げている将来構想についての説明、講義④⑤は実際の試合映像を見てレフェリング分析を行いました。2グループでレフェリングを分析し、良い点、改善点を付箋に書き出しそれぞれまとめ、発表、すり合わせ等を行いました。分析後は山崎RDOによる新アセスメントレポートについての説明がありました。講義⑥は試合分析力として、考慮事項を用いてレフェリングを的確に分析することを目的とした講義を行いました。すべての講義がスキルアップにつながる内容ばかりで、参加者の皆様も真剣な眼差しでメモを取りながら、時には質問をしながら講義に参加していました。来年度からスタートする北海道ブロックトレセンに向けて、道東地区としても良い研修会となりました。参加者も含め、会場等、手配いただいた釧路地区協会の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

日 時	1/12 (土)
9:30	集合・開講式
10:00	講義1-1 審判理論～S3、S4更新 (SI2担当)
10:25	講義1-2 審判理論～S3、S4更新 (SI2担当)
10:50	講義2 競技規則改正 (S1担当)
11:35	休憩
11:45	講義3 JFA将来構想 (SI1担当)
12:05	昼食
13:00	講義4 評価のすり合わせ (SI1担当)
14:10	休憩
14:25	講義5 審判員の指導法 (SI1担当) 新アセスメントレポートについて (RDO担当)
15:35	休憩
15:45	講義6 Analysis (SI1担当)
16:45	解散

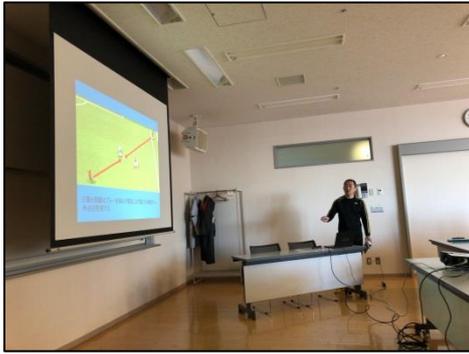
### 研修会参加者 (前列：審判員、後列：インストラクター)



### 講義①-1【審判理論】 大石かおりサッカー2級審判インストラクター



**講義①-2【審判理論】**  
村山勝サッカー 2級審判インストラクター



**講義②【競技規則改正】**  
原尾英祐サッカー 1級審判員



**講義③【JFA 将来構想】**  
森英樹サッカー 1級審判インストラクター



**講義④【評価のすり合わせ】**  
森英樹サッカー 1級審判インストラクター



**講義⑤【審判員の指導法】**  
森英樹サッカー 1級審判インストラクター



**講義⑥【Analysis】試合分析力**  
村山尚哉サッカー 1級審判インストラクター



#### 【参加者コメント】

・森英樹 北海道地域審判指導者トレセンマネジャー（JFAサッカー1級審判インストラクター）

今年度から始まった「HKFAレフェリーキャラバン」。その第1回目が道東で開催できたことを大変嬉しく思います。開催日程については、2名のS2級インストラクター（大石さん・村山さん）による「審判理論」のプレゼン、「競技規則の改正」（S1原尾さん）の解説、JFA将来構想審判員（S1INS森）、評価・指導法の実践（S1INS森）、RDO山崎氏からの「新アセスメントレポートの記入方法」の留意点を解説、「Analysis」（S1INS村山さん）の解説と実践。どれも次年度に向けての課題に即した内容となりました。参加者につきましても、時間が経つにつれて意見交流が活発になり、成長のきっかけを自分のものにしてと熱意を持って取り組んでくれました。今回のレフェリーキャラバンを通じて、審判員、審判指導者にとっての新たな課題の発見と併せて、次のステップアップにつながるものをいくつも見つけていただいたとても有意義なものになったと確信しています。また、このキャラバンで学んだことを活かしてより良い道東ブロックトレセンとなるよう準備を進めたいと思います。そして、関わっていただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、開催のためにご尽力いただいた釧路地区サッカー協会、スタッフの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

・村山勝 釧路地区サッカー協会審判委員会委員長（HKFAサッカー2級審判インストラクター）

今回この研修会に参加し、道東のインストラクター方との試合分析・評価すり合わせによりある程度基準の統一が図られ、私以外の釧路のインスにも良い経験になったと思います。道東にはS級・1級インスの方が在住されている事で、身近で高いスキルを持った審判指導の勉強ができ、とても良い環境に恵まれていると感じました。私個人としては、S3, 4級審判員を対象とした審判理論のプレゼンを担当し、インストラクターの方も同時に受けられたことで、緊張感と新たな気持ちで臨めた事が良い経験となりました。今後も地域の審判指導に貢献できるよう日々精進していきたいです。

・二ノ宮僚介 根室地区サッカー協会サッカー2級審判員（HKFAサッカー3級審判インストラクター）

S級INS、1級INSをはじめ、現役の1級審判員の方々というHKFAを代表するメンバーが集結しており、とても贅沢な研修会だなと感じました。S3,4審判員、3級INSの参加者数については、正直寂しい気がしましたが、次回以降は各地区での呼びかけでたくさん集まるかと思えます。講義内容についても、JFAの目指すところが身近に感じることが出来ましたし、競技規則改正についてもシーズン前にしっかり整理することが出来ました。INSの講義については、実践指導でそのまま使えるものばかりでとても勉強になりました。また、ディスカッション形式ということで、たくさんの方の引き出しや考え方を知ることができ、自分にはないものをたくさん吸収出来る良い内容だったと思います。個人的には、シーズン中にこの研修会を実施出来れば、即、実践で活用出来るのではないかと思います。全体を通して、次回も参加したくなる研修会だったと思います。